2011 年度 心理学講座 卒業論文の
口述試験および発表会について

卒業論文提出後のスケジュールは以下のように進めることになっています。提出後に必要な作業およびその日程をしっかり確認して下さい。カレンダー形式の日程表も作ってありますので、そちらも確認の上、自分の作業スケジュールをたててください。

1. 卒業論文発表会と口述試験の分離

まず卒業論文の口述試験を行い、**口述試験の結果が合格となった場合のみ卒業論文発表会で発表できる**ことになります。

1.1 口述試験

口述試験は **2 月 6 日（月）**に非公開で行います。時間は一人当たり 15 分程度です。形式としては、指導教員を含む 3 名程度の教員に対して質疑応答のみを行います。ただし、冒頭に「卒論の概要を 2 分程度で話して下さい」という質問があるかもしれないので、要点を訊かれたらすぐに答えられるように準備しておいて下さい。

質問する側の教員が予め卒業論文を読んでおく時間が必要なので、卒業論文を提出した後で修正が必要になった場合でも、**1 月 25 日（水）までに修正**を終えて下さい。これ以降の修正は原則として認めません。もちろん、大原則としては、学務に提出した時点で修正の必要がないものになっているべきです。

1.2 卒業論文発表会

口述試験を無事に合格した人は、卒業論文発表会で発表することができます。卒業論文発表会は **2 月 21 日（火）・22 日（水）**の予定です。卒業論文発表会の形式はこれまでと同様です。

口述試験の際に指摘されたことなど、卒業論文に更に修正を加える必要が出た場合、**2 月 13 日（月）までに修正**を終えて下さい。特に、口述試験の合格に「卒業論文の修正を条件とする」とされた場合で、この日までに修正されていない場合は口述試験が不合格となり、卒業論文は不可となりますから卒業論文発表会での発表も当然取り消しとなります。

2. 中級論文の提出

中級論文の提出日は **2 月 14 日（火）**です。この日の 17:00 までに柳に提出して下さい。卒業論文発表会までには約 1 週間ありますので、2・3 年生のみんなで協力して、発表会の準備や当日の運営の作業をお願いします。

具体的な準備作業に先立って、卒業生への案内状の送付は 1 月末頃にお願いします。最近は遠方への郵便の配達日数が伸びることがあり、過去にはあまりにもぎりぎりのタイミングで発送したため、発表会の当日に案内状が届いたという例もありました。この作業は中級論文の執筆中（あるいはまだ実験中？）に行わなければいけないのですが、初めから決まっていることですからそれを考慮に入れておいて下さい。ごく少数の人に押しつけるのではなく、一人当たりの負担が軽くなるようにみんなで協力し合ってください。

2012 年　1・2 月 心理学講座 日程表

	日	月	火	水	木	金	土
1月	1 （元旦）	2 （振替休日）	3	4	5	6 授業開始	7
	8	9 （成人の日）	10	11	12 卒業論文提出日 (17:00締切)	13 センター試験 準備	14 センター試験 第1日
	15 センター試験 第2日	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25 卒業論文 査読開始 （修正締切）	26	27	28
	29	30	31				

2月				1	2	3 修士論文発表会 （13:30～） [マルチメディア 講義室]	4
	5	6 卒業論文 口述試験 （14:30～） [演習室23・24]	7	8	9	10	11 （建国記念日）
	12 修士入試	13 卒業論文 最終修正締切	14 授業終了 中級論文提出日	15 補講日	16 補講日	17 補講日	18
	19	20	21 卒業論文発表会 （第1日） [画像情報教室1]	22 卒業論文発表会 （第2日） [画像情報教室1]	23	24 前期個別 学力検査 （設営）	25 前期個別 学力検査 （実施）
	26	27	28	29			